

令和5年度学校推薦型選抜小論文  
生物資源科学部地域資源開発学科 専門高等学校

文章等で解答する設問については、解答の一例を挙げています。文意が解答例と同等の場合は正答とします。また、誤字脱字なども採点の対象です。

<出題の意図>

アドミッションポリシーに基づき、「農」や「食」の分野に関する基礎的な知識、および課題を認識する力を評価することを目的として出題した。目新しい技術に対する課題分野地域としての日本に関する英文、また図表の作成に関する作業を通して、本学科で学ぶために必要な基礎的な知識、論理的思考力、表現力が備わっているかどうかを評価する。

I

問1

(採点のポイント)

- ・ グラフの傾向を読み取れるか
- ・ 読み取ったグラフの傾向からその意味を読みとることができるか。

問2

(採点のポイント)

- ・ 複数の要素のグラフから必要な情報だけを抜き出せるか。
- ・ 年表記がない横軸を左右の年の基準にグラフの構成を理解して計算できるか。

II

問1

卵が食べられない

(採点のポイント)

- ・ 英文を正しく読み取ることができるか。

問2

オムライス

(採点のポイント)

- ・ 英文を正しく読み取ることができるか。

問3

野菜中心の食事や食品アレルギーに対する消費者の関心が高まっている。

(採点のポイント)

- ・ 英文を正しく読み取り、意味推察することができるか。

III

問1

「FSCの上流」：食品製造業

「チェーン上流への逆流」：返品され廃棄されること

(採点のポイント)

- ・ FSCの意味を川の上流から下流に流れていく様に重ねて理解することができるか

問2

(採点のポイント)

- ・ 1/3ルールが問題となっているので、それを解消する方法が、期限の長さを変えることであることに気が付くか。

問3

10月31日

(採点の)ポイント

- ・ 1/3の意味を理解しているか